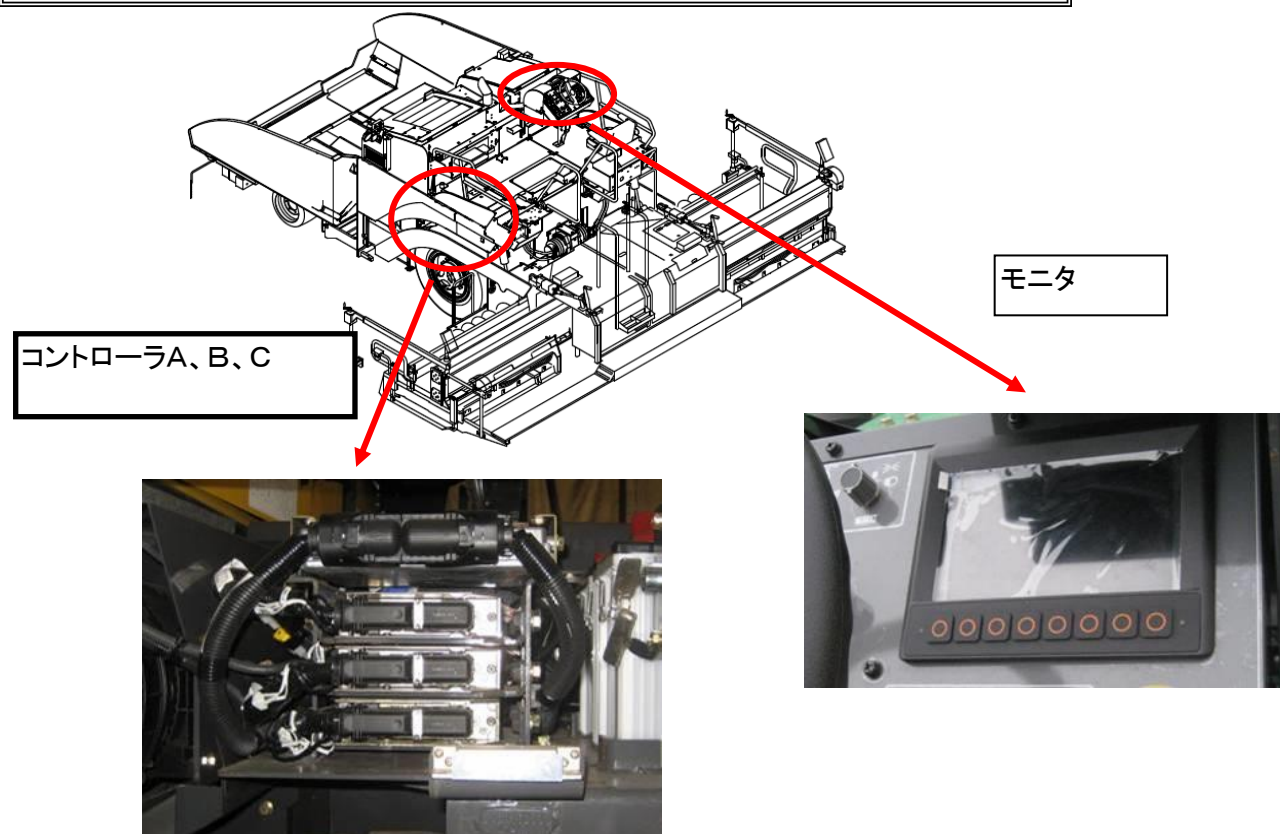


改善箇所説明図:コントローラ及び制御プログラム不具合



基準不具合発生箇所

- ①アスファルトフィニッシャにおいて、車両を制御するコントローラの製造又は部品管理が不適切なため、基板に亀裂が生じているもの又はI Cチップの回路が短絡しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、コントローラが制御している装置の誤作動等が生じ、最悪の場合、駐車ブレーキが作動しないおそれがある。
- ②アスファルトフィニッシャにおいて、車両を制御するコントローラ及びメインモニターのプログラムが不適切なため、軽作業中に尿素SCRシステムの再生が完了しない場合や、メインモニターの表示に誤りが生じるなど、コントローラを介して制御される装置が正しく作動しないおそれがある。

【改善内容】

- ①について全車両、対象となるコントローラを対策品に交換する。
- ②について全車両、対象となるコントローラ及びモニターについて対策品のプログラムに書き換える。

識別：対策完了車にはコントローラA、B、C及びモニターの識別ラベルを対策後のプログラム番号のものを貼付する。また、コントローラを交換した車両については、対策品の表面に貼付する部品番号およびプログラム番号によって識別する。
または、運転席モニタ画面のプログラム番号によって識別する。